

日 時 令和6（2024）年3月25日（月） 午後1時30分～午後3時15分

会 場 柏崎市立図書館 2階 会議室

出席委員 三井田会長、田村副会長、本間委員、松田委員、前澤委員、丸山委員、横田委員（7人）

事務局 鈴木館長、小林館長代理、田村係長、畠係長

1 開会

2 報告・協議

（1）報告事項

ア 令和5年度（2023年度）事業報告について（中間）

イ 令和6年度（2024年度）予算の要望概要について

ウ 利用者の意見要望及び対応について

会 長 2報告・協議に進みます。（1）報告事項ア～ウについて事務局から報告をお願いする。

事務局 ア 令和5年度（2023年度）事業報告について（中間）（資料（1）ア）説明

イ 令和6年度（2024年度）予算の要望概要について（資料（1）イ）説明

ウ 利用者の意見要望及び対応について（資料（1）ウ）説明

会 長 （1）報告事項ア～ウについて、ご質問ご意見はありませんか。

事務局 事前にいただいていた「蔵書点検の不明資料に傾向や特徴はないか」という質問に回答する。不明資料の大半が、除籍処理が正しく完了しなかったために不明資料として出てきたものである。その他は、特に傾向や特徴はない。

委 員 今年の蔵書点検の点検数が昨年より少ない理由は何か。実際の点検作業はどのように行われているのか。

事務局 今年度は蔵書点検期間中に事務室OAフロアの工事を行ったため、日程の都合で3階書庫の点検を行っていない。このため件数が少なくなっている。点検作業はノートパソコンやハンディターミナルで資料のバーコードを読み込むことで行っている。

委 員 蔵書点検は毎年2月に行っているのか。

事務局 以前は11月に行っていたが、11月は読書週間などもあることから、利用者数が一番少なくなる2月に行うようになった。

委 員 蔵書点検期間中、入学試験の勉強などで図書館を利用したい人が使えなくなるのはいかなるものかと思う。学習室だけでも開けてはどうか。

事務局 蔵書点検期間中は、館内の一斉清掃なども行っているのが難しい。しかし、そのような意見もあるということで検討していきたい。

副会長 資料の特設展示を楽しみにしている。キッチンカーイベントに参加した時は、図書の貸し出しを行っているのか。職員の数と司書の数を知りたい。

事務局 資料の特設展示は、職員が試行錯誤しながら実施している。キッチンカーイベントでは、貸し出しはせず、木の下にシートを広げ、そこで自由に本を読んでもらったり、大型絵本で読み聞かせを行ったりした。職員数・司書数は、職員31名のうち司書が13名、司書教諭が2名である。

委 員 上映会の内容が偏っている気がするが、誰が上映作品を決めているのか。上映を午前にしてもらうことはできないのか。

事務局 上映会は担当職員が作品を決めている。人気の出そうなものを選ぶようにしているが、

広報が行き届いていないのかもしれない。開催時間の変更と併せて検討課題としたい。

委員
事務局 障害を持つ利用者から何か要望はきていないのか。点字図書館はどこにあるのか。障害者からの要望は特にないが、あれば対応したい。また今年度、福祉施設にこちらから出向いて上映会を行い、併せて要望がないか聞き取りを行ったが、特に要望はなかった。なお当館はもともとバリアフリーに配慮したつくりになっている。点字図書館については、新潟市に新潟県点字図書館があり、東京の高田馬場に日本点字図書館がある。当館の福祉コーナーでは、サピエから点字データや音声資料データのダウンロードが可能である。

委員
事務局 上映会の案内などが送られてくるが、送られてきた時には上映が終わっている、などということがある。忙しければ、封筒への袋詰めを手伝うなどするがどうか。

委員
事務局 送付が遅れたことは大変申し訳ない。できるだけ早く送付するようにしたい。

委員
事務局 セルフ貸出機の導入を検討しているとのことだが、現在どのような状況か。導入するとしたら図書館業務システムの入替のタイミングになる。昨年度の図書館業務システム入れ替えの際、セルフ貸出機の導入を検討したが見送った。次の更新の時、再度検討することになる。

会長
事務局 ブックスタートの関連予算が減となっている理由は何か。

事務局 子どもの数が減っているため予算が減額となっている。削られたわけではない。

(2) 協議事項

ア 令和6年度（2024年度）事業計画について（概要）

会長
事務局 (2) 協議事項アについて説明をお願いしたい。

会長
副会長 ア令和6（2024）年度 予算要求概要について（資料（2）ア）説明

副会長 (2) 協議事項アについて、ご意見ご質問はいかがでしょうか。

事務局 ブックスタートはコロナ禍で当初とは違ったやり方になっているが、ボランティアの育成という意味もあったので、当初の形に近づける意図はないか。

副会長 現在、ブックスタートのフォローアップ事業として「ふれあいブックスタート」を月に2回行っている。大変好評なので、この事業にボランティアに参加してもらうことを検討している。

事務局 ブックスタートの際、「絵本にまったく興味がない」という親御さんが一定数いた。その人達のために、検診会場での読み聞かせなどがあるといいと考えている。当初の形に戻すことを考えてほしい。

会長
事務局 そのような人にはどう対応したらいいか考えながら検討したい。

会長
事務局 「ふれあいブックスタート」の実施はいつからか。

事務局 昨年から月1回、今年から月2回開催している。郵送ではなく図書館にハガキをもって絵本をもらいに来る人が増えている。図書館という施設を知ってもらえるのもひとつのメリットと考える。

会長
事務局 参加者はふれあいブックスタートをどこで知ったのか。

事務局 検診会場でお知らせしている。絵本の紹介だけではなく、読み聞かせの方法などもお伝えしている。

会長
副会長 当初ブックスタートは、検診の担当者からは歓迎されていない雰囲気だったが、結果として、図書館に足を運んでもらうことにつながっているのであれば良かったと思う。

事務局 ひとはこ図書館が好評だったようだが、今年の開催の予定は？

事務局 ひとはこ図書館は木材協会と共催で実施した。費用に県の補助金が入っていたり、木

材協会の予定もあるので現時点での予定はない。機会があれば開催できればと考える。

副会長 ひとはこ図書館は子どもたちが選んだ本の内容が楽しい。箱を作らなくても、違う形で発表の場があってもいいのではないかと感じた。

委 員 いま子育てしている人の意見を聴く機会があったほうがいいのではないか。子育て中の人が協議会のメンバーに入っていたほうがいいのではないか。

事務局 残念ながら次年度の協議会委員に子育て中の人はいないが、違った形で子育て中の人の意見を伺う機会があればと思う。

会 長 令和6（2024）年度事業計画について承認をいただける方は拍手願います。

委 員 全員拍手で承認。

（3）その他（意見交換等）

ア 良寛いしぶみ拓本展」の実施報告について

イ 「休憩コーナー」の利用方法変更について

ウ 第三次柏崎子どもの読書活動推進計画策定に係る子どもの読書活動に関するアンケート調査について

会 長 その他（意見交換）について、最初に事務局から報告があるようなのでお願いします。

事務局 本日配布した資料の説明を行いたい。

ア 「良寛いしぶみ拓本展」の実施報告について（資料（3）ア）説明

イ 「休憩コーナー」の利用方法変更について（資料（3）イ）説明

ウ 第三次柏崎子どもの読書活動推進計画策定に係る子どもの読書活動に関するアンケート調査について（資料（3）ウ）説明

会 長 いま説明のあった内容と、ここまでのことで、ご意見ご質問はありませんか。

委 員 柏崎日報に、北条のごぼう庵で図書室を作ったというニュースがあったが、この件について何か聞いているか。

事務局 北条中学校の生徒の発案で実施されたものだが、図書館の資料も貸し出ししている。当館の取り組みの中では、貸出文庫を利用いただければありがたいと思う。今後またごぼう庵のような要請があれば協力したい。今回については、資料について図書館が協力したが、生徒がじっくり時間をかけて借りる本を選んでいた。

委 員 北口の自動ドア化だが、建物の管理上の修繕ではなく、直接市民に関係する工事が行われるのは久々だと感じた。図書館と博物館の寄贈資料の受け入れの棲み分けはどのようになっているか。

事務局 寄贈資料の受け入れ先は、基本的には寄贈者の意向が第一であるが、紙媒体は図書館、モノは博物館という棲み分けをしている。博物館の学芸員と相談しながら、どちらがいただくかを決定している。

委 員 子どもの読書活動アンケート調査の結果は、どこかで公表するのか。

事務局 次回の協議会では何らかの形でお示ししたい。ホームページでの掲載についても検討したい。

委 員 新聞をめくる音が大きい、という意見があったそうだが、新聞を読む場所、本を読む場所を決めるなどしてはどうか。

事務局 限定するのは難しいが、他の人の迷惑にならないように譲り合って利用していただければと思う。大きな音をたてる方には、声をかけさせてもらいたいと思う。

会 長 以上で議事は終了する。

事務局 これで令和5年度第3回柏崎市立図書館協議会を終了する。ありがとうございました。